

第2章 調査結果の概要について

I 基本的事項について

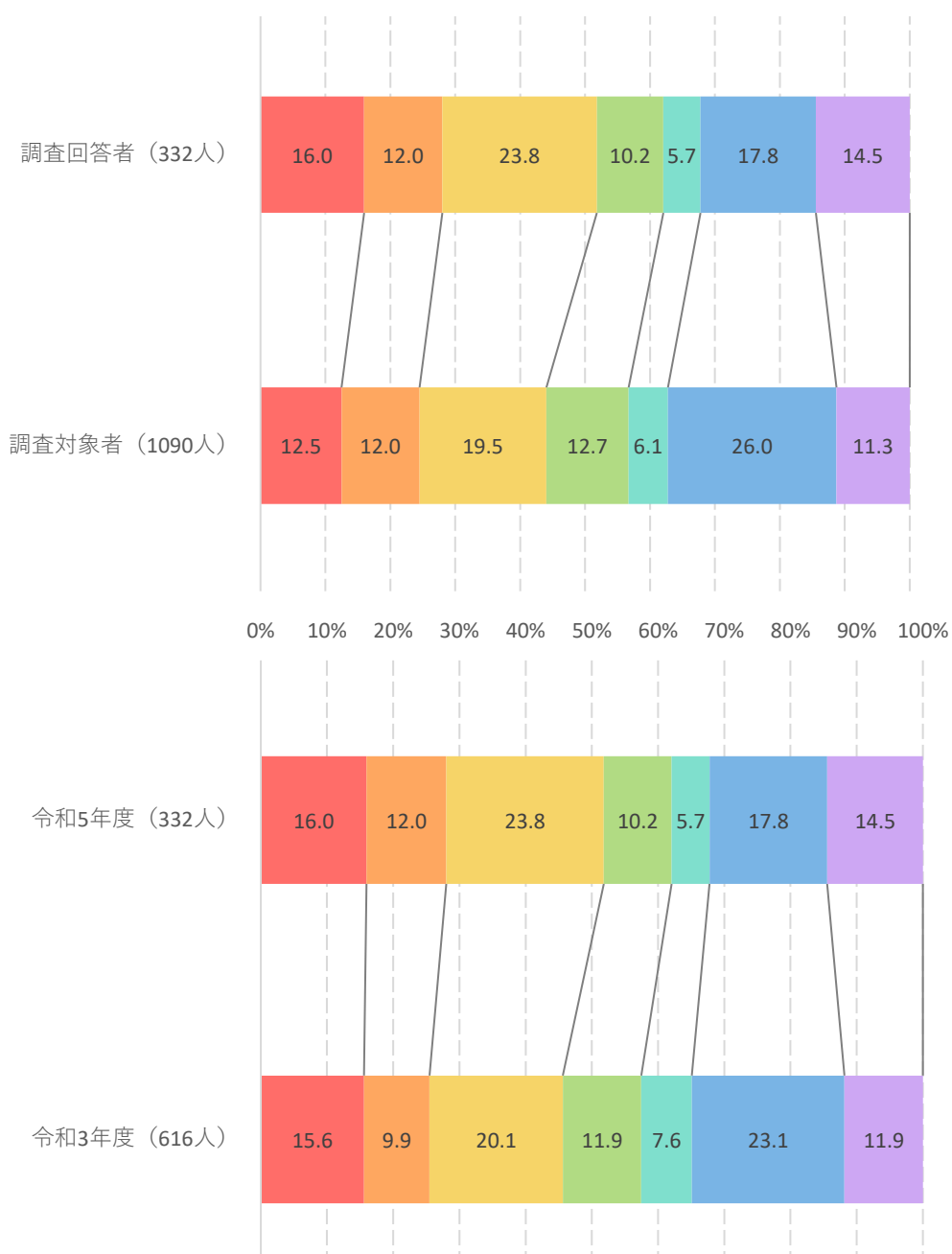
1 属性

問1 所属学部について。

前回調査（2021年度実施）と比較すると、回答者の割合は教育学部 -0.4%、法学部 +2.1%、経済学部 +3.7%、医学部医学科 -1.7%、医学部看護・臨床心理学科 -1.9%、創造工学部 -5.3%、農学部 +2.6%となっています。

調査対象者の学部別割合と比較すると、特に、教育学部、経済学部、農学部学生の回答割合が高くなっています。

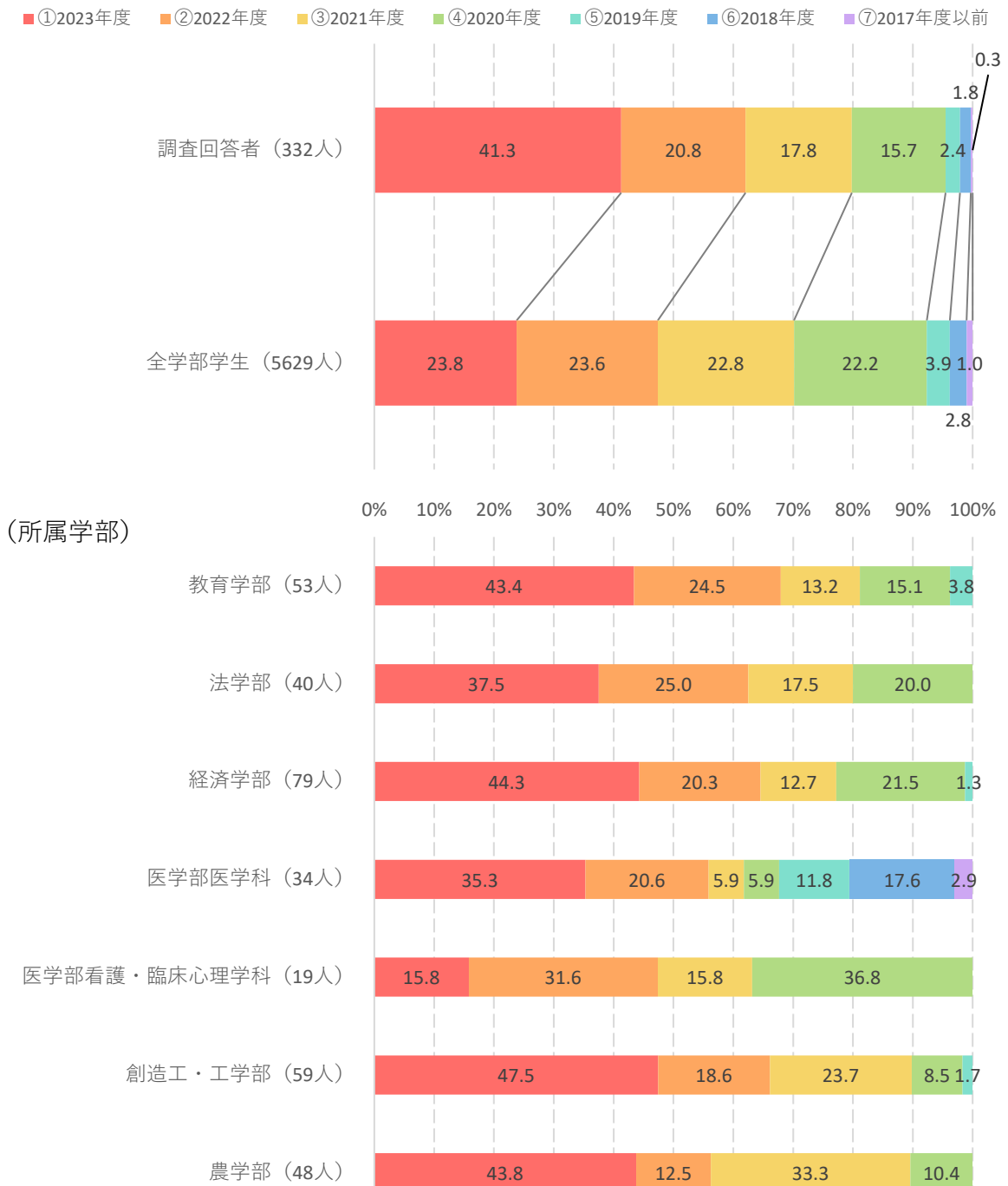
■①教育学部 ■②法学部 ■③経済学部 ■④医学部医学科 ■⑤医学部看護学科・臨床心理学科 ■⑥創造工学部 ■⑦農学部



問2 あなたの本学への入学年度はいつですか。

前回調査では、入学年度別の回答割合は2021年度 35.1%、2020年度 18.8%、2019年度 21.1%、2018年度 19.2%、2017年度以前 5.8%で、調査実施年度入学者の回答割合が実施年度以前入学者に比べて高い結果となりましたが、今回調査においても同様の結果となりました。

所属学部別においてもおおむね同様の結果となりましたが、医学部看護・臨床心理学科においては、2020年度入学者の割合が最も高くなっています。



問3 あなたの出身地はどこですか。

前回調査と比較すると、高松市 -3.1%、三木町 +0.5%、香川県内（高松市・三木町を除く）+2.8%、香川県を除く四国各県 -1.2%、岡山県 -3.3%、岡山県を除く中国各県 +1.7%、近畿地方 -0.6%、九州・沖縄地方 +0.6%、中部地方 +1.7%、関東 +1.1%、その他 -0.3%となっています。

前回調査同様、他の学部比べて教育学部における県内出身者の割合が高く、過半数に及んでいます。

